

*本メールは、関東更生支援ネットワークにご登録いただいた方々にbccで一斉配信しております。

~~~~~

## 目次

- 1 You Tube 法務省チャンネルのご紹介  
「再犯防止啓発動画」について
- 2 お知らせコーナー  
「第3回再犯防止・更生支援セミナー開催しました！」  
「多摩少年院スタディツアー開催しました！」

~~~~~

1 You Tube 法務省チャンネルのご紹介 「再犯防止啓発動画」について

「更生アスワ」第11号（2022年11月1日発行）でもお知らせしましたが、当課において新たな「再犯防止啓発動画」を作成し、駅や地方公共団体庁舎内等のデジタルサイネージのほか、再犯防止・更生支援関係のイベントなどでも放映しているところです。関係各所のご協力のおかげで、4月1日現在、82か所で放映されています。

また、1月23日から、You Tube 法務省チャンネルにて、本動画の30秒バージョンのものが配信されています。会員の皆様も是非ご覧ください！

そして、この機会にYou Tube 法務省チャンネルにご登録をお願いします！

You Tube 法務省チャンネル URL→ <https://www.youtube.com/user/M0Jchannel>

再犯防止啓発動画 URL→ <https://youtu.be/fc6cBr0xDM>



再犯防止啓発動画 QR コード→

2 お知らせコーナー

○ 「第3回再犯防止・更生支援セミナー開催しました！」

3月7日にオンライン方式で、第3回再犯防止・更生支援セミナーを開催しました。「刑務所出所者等の就労支援、その先へ」というテーマの下、矯正、保護、地域の3つの観点から、刑務所出所者等に対する就労支援について考える時間を共有しました。

まず、施設内における支援という観点で、川越少年刑務所からは刑務所とハローワークが連携して行った就労支援の現状について、東京少年鑑別所からは少年鑑別所における保護観察対象者の雇用について報告していただきました。川越少年刑務所では、就業能力が不十分な支援対象者を職場に定着させるためにも、刑務所在所中に自己理解や仕事理解を深めるとともに、社会人基礎力を高める取組を行っています。東京少年鑑別所では、今年度雇用した

保護観察対象者について、業務だけでなく、職員に相談や質問等をしながら徐々に社会生活のリズムをつかんでいき、社会で就職することができたという好事例の紹介がありました。

次に、社会内における支援という観点で、横浜保護観察所からは刑務所出所者等に対する就労支援や協力雇用主に対する支援等について、神奈川県就労支援事業者機構からは同機構の役割や支援の概要についてお話しいただきました。同機構では、横浜保護観察所と連携しながら、支援対象者と企業とのマッチングや、採用面接に同席するなどして就職活動を支援するほか、就職先が決まらない満期釈放者への対応をしたり、協力雇用主に関する情報を提供したりして精力的に活動されているとのことでした。

最後に、地域における支援という観点で、社会福祉法人 邑元会しびらきから刑務所出所者の受入れの現状についてお話しいただきました。実際に刑務所出所者を受け入れるに当たり、初めは「出所者」というマイナスイメージが大きかったが、次第に「支援が必要な人」という見方へ変わり、適切な支援を行っていくという使命感が芽生えていったという受入れ側の正直な気持ちの変化や、対象者にとっての「居場所」となるように日々葛藤しながら活動されているご苦労についてもお話しいただきました。

本セミナーには、関東更生支援ネットワーク会員、自治体関係者、矯正施設や保護観察所の職員など多くの会員、団体の方々にご参加いただき、盛況のうちに閉幕しました。本セミナー実施後のアンケートには、「大変有意義な時間であった」「今後の活動のきっかけやヒントにしたい」「各機関の就労支援の取組について理解できた」などといった回答が見られました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

引き続き本年度も再犯防止・更生支援セミナーを企画してまいりますので、是非ご参加ください。

○ 「多摩少年院スタディツアー開催しました！」

前号で開催中止のお知らせをしたところですが、社会復帰に向けて矯正教育が行われている少年院を是非とも直接見ていただきたいとの思いから、多摩少年院と調整した結果、諸々の状況を考慮して、1月のスタディツアー応募者限定で再度募集し、3月13日に実施することができました。本ツアーでは、多摩少年院長から施設概況説明をしていただいた後、施設内を見学しました。実習棟、寮、体育館、農場など、在院者の普段の生活の様子が分かる所や、本年、創立100周年を迎えた多摩少年院の歴史を感じることができる貴重な史料展示も見ることができました。ツアー終盤に時間を設けた質疑応答も活発に行われ、参加者の少年矯正への関心の高さが感じられました。本ツアー実施後のアンケートには、「理解が深まりました」「大変有意義な時間でした」「今後も支援を頑張りたい」などといった感想が見られました。

本ツアーは一度中止となりましたが、こうして開催し、参加者の皆様に矯正教育の現場を見ていただくことができ、事務局としてはとてもうれしく思っています。今後も、矯正や更生保護での社会復帰に向けた取組等について知っていただくためにも、スタディツアーを企画していきたいと思っておりますので、会員皆様からのご応募をお待ちしております。

* * *

このお知らせコーナーでは、会員の皆様からも、セミナーや研修会の開催情報など、他の会員にお知らせしたい情報を募集しております。

再犯防止・更生支援に関連して何か耳寄りな情報などありましたら、ぜひ事務局までお寄せください。本コーナーへの掲載を検討させていただきます。

~~~~~

最後まで読んでいただきありがとうございました。

本メールマガジンの配信を止めたい方は、事務局（下記連絡先）まで、件名に「アスワ配信停止」と記載したメールを送信してください。本文の記載は不要です。

関東更生支援ネットワーク事務局 東京矯正管区更生支援企画課  
Mail : [1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp](mailto:1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp)

会員の皆様からのご意見・ご感想もお待ちしております！

~~~~~